

ジェンダー研究センター 2025年度活動記録

<2025年>

4月1日 入学式にて性的同意ハンドブック「探検しよう！ 私とあなたの気持ちを守るには」を全新生に配布

4月11日～（月2回・定期開催）

「コミュニティスペース」開始

4月26日・5月10日・5月24日・6月7日・6月14日・6月28日・7月12日

エンパワーメントプログラム ジェンダーと表現〔造形表現・織ワークショップ〕（前期）

4月26日 出版記念講演会「アメリカ帝国主義の基督教に抵抗してー戦争・性暴力サバイバーの視点からー」

5月21日 展示「STAND Still 性暴力サバイバービジュアルボイス写真展」関連イベント：トーク&ワークショップ「その後 佇んで、見えたものー写真が可視化する私たちの社会」

6月7日・6月8日

Tokyo Pride 2025にて渋谷インクルーシブシティセンター<アイリス>・聖心女子大学グローバル共生研究所・津田塾大学・実践女子大学との協働でブース出展

6月21日・7月26日

エンパワーメントプログラム ジェンダーと表現〔造形表現・版画ワークショップ〕（前期）

6月28日 インプロワークショップ『ザ・ベクデルテスト』

6月30日～7月11日

「QUEER LIBRARY WEEKSークィア・ライブラリー・ウィークスー」

企画①：7月2日 ワークショップ「クィアな視線で本を読む。」

企画②：7月9日 ワークショップ「五・七・五・七・七で考える ジェンダーとセクシュアリティ」

9月～2026年1月

青山スタンダード科目「いのち・女性・社会」企画および実施

9月20日・10月4日・10月18日・11月15日・11月22日・11月29日・12月13日

エンパワーメントプログラム ジェンダーと表現〔造形表現・織ワークショップ〕（後期）

10月7日 Aoyama Gakuin Global Week 2025 講演会「ジェンダーと国際協力」（協力）

10月15日 ワークショップ「褒め言葉が実は差別？ マイクロアグレッションについて学ぼう」

- 10月23日 文学部日本文学科主催「松田青子文学フォーラム –『彼女』たちの労働・ケア・ケア–」(協力)
- 10月25日 エンパワーメントプログラム ジェンダーと表現[造形表現・版画ワークショップ](後期)
- 11月5日 映画『ブルーボーイ事件』試写会&トークセッション(共催)
- 11月8日・11月15日・11月22日・11月29日・12月6日
青山学院大学青山キャンパス公開講座「ジェンダーと社会」開講
- 11月27日 講演会「LGBTQ+と大学生活 –LGBTQ+のメンタル／ヘルスケア–」
- 11月29日 シンポジウム「『やまとフェミニズム』を解体する –私たちのフェミニズムが人種主義・民族主義・植民地主義と決別するために。–」
- 12月10日 講演会「トランスジェンダー／ノンバイナリーの人々のGender affirming careについて –LGBTQ+のメンタルケア／ヘルスケア–」
- 12月20日 早稲田大学ジェンダー研究所・教育総合研究所合同シンポジウム「なぜダイバーシティ教育を支える組織が大学に必要なのか」(後援)

<2026年>

- 2月21日 ワークショップ「ウクライナのろうけつ染め卵 プイーサンカ」
- 3月5日 学生企画「もやもやカフェ@青山キャンパス」
- 3月 ジェンダー研究センター年報 第5号 発行(予定)

ジェンダー研究センターギャラリー 2025年度展示記録

4月1日～4月16日	ジェンダー関連科目紹介展
4月18日～5月16日	ジェンダー研究センター活動報告展
5月19日～6月14日	STAND Still 性暴力サバイバービジュアルボイス写真展
6月18日～7月2日	おーる あおやま あーと てん '25 *
7月4日～7月31日	ジェンダーと表現「織・版画ワークショップ」作品展
9月19日～10月1日	ジェンダー関連科目紹介展
10月3日～11月8日	短大コレクション展「女子教育と教育標本資料－短大家政 学科被服構成研究室の資料を中心に－」
11月11日～11月28日	青山学院創立記念所蔵作品展
12月2日～12月10日	Art クリスマス Aoyama in Gallery *
12月12日～2026年1月26日	ジェンダーを知るためのブックレビュー展

(*は、ジェンダー研究センターの企画以外による)

ジェンダー研究センター 2025年度研究プロジェクト

■指定型研究プロジェクト

「青山学院における女子教育の検証 ―オーラルヒストリー・プロジェクト III―」

リーダー：小林 瑞乃

期 間：2025/4/1－2027/3/31

研究目的：青山学院女子短期大学の来歴とそこに学んだ学生達の学びの総体について個々人の経験や思い出の中に探求し、学院における女子教育の歴史的意義を未来に向けた資産として継承・発展していくことを目指す。

プロジェクトメンバー：

小林 瑞乃	コミュニティ人間科学部 准教授
河見 誠	コミュニティ人間科学部 教授
後藤 千織	コミュニティ人間科学部 准教授
菅野 幸恵	コミュニティ人間科学部 教授
西山 利佳	コミュニティ人間科学部 准教授
山田 美穂子	コミュニティ人間科学部 教授
輪島 達郎	コミュニティ人間科学部 准教授
趙 慶姫	青山学院大学 特任教授

「青山学院及び社会におけるジェンダー平等及び性の多様性の尊重への貢献を目的とした包括的ジェンダー研究」

リーダー：西本 あづさ

期 間：2025/4/1－2027/3/31

研究目的：ジェンダー研究センターに所属する助手2名がそれぞれの関心や専門領域に従ったジェンダー研究を行うことで、ジェンダー研究センターの理念である「青山学院及び社会におけるジェンダー平等及び性の多様性の尊重への貢献」への寄与を目指す。

プロジェクトメンバー：

西本 あづさ	文学部英米文学科 教授
下村 沙季マリン	ジェンダー研究センター 助手
森脇 健介	ジェンダー研究センター 助手

■公募型研究プロジェクト

「戦後沖縄に生きる女性たちのまなざし ―ジェンダー、エスニシティ、アイデンティティ」

リーダー：安斎 聡子

期 間：2024/4/1－2026/3/31

研究目的：戦後沖縄における女性研究には、膨大な語りの収集と厚い研究の蓄積がある。

本研究では、この歩みに復帰50年余、戦後80年を迎える現在の女性たちの語りを重ねることで、語りに現れる女性たちと沖縄、日本社会との呼応を、ジェンダー、エスニシティ、アイデンティティの観点から捉えることを目指す。

プロジェクトメンバー：

安斎 聡子	コミュニティ人間科学部 教授
輪島 達郎	コミュニティ人間科学部 准教授
宮城 晴美	元 琉球大学 グローバル教育支援機構 非常勤講師

「開発途上国における女性の労働実態 ―ペルー・モロッコ・ネパールの事例より」

リーダー：鳥塚 あゆち

期 間：2025/4/1－2027/3/31

研究目的：本研究は、開発途上国における女性の労働実態の把握を主要な目的とする。南

米、北アフリカ、南アジアの地域間比較から就労の背景にある歴史、法制度、社会規範等を検討することで、地域の特質と開発途上国に共通する課題を明らかにする。

プロジェクトメンバー：

鳥塚 あゆち	国際政治経済学部 准教授
島村 靖治	国際政治経済学部 教授
前川 志津	国際政治経済学部 助手
佐藤 希	愛知学院大学 経済学部 講師